

定住してもらうための住宅は？

町長 ▶ 空き家バンクの家を



竹口大紀 議員

〔竹口〕 過去2年間、町営の賃貸住宅は満室の状態が続いている。この状態が続くのが最適か。

〔町長〕 町営住宅は不足しているが、早期の建設計画はない。

〔竹口〕 若者向け住宅の追加建設は行うのか。

〔町長〕 敷地は2棟分確保しているが、今後の需要を見極め判断していく。

〔竹口〕 どのような



↑ 若者が定住しやすい環境を

住居に住んでもらう想定で、定住施策を考えているのか。

〔町長〕 町営住宅や空き家バンクの家の利用を考えている。

〔竹口〕 空き家バンクの家は、買い取り希望が多い。そのような需要が多いと考えるか。

〔町長〕 空き家の登録がスムーズに進んでいない。

〔竹口〕 先進諸国は民間の賃貸住宅に入居した場合、自治体がか敷補助をすることが多い。維持管理費や建設費が問題であれば、このような手法はどうか。

〔町長〕 参考意見として、今後の定住対策を検討したい。

世帯数を増やすためには？

町長 ▶ 他市町村と一味違う施策が大切

〔竹口〕 町の年間出生数は1000人を切った。出産祝金の制度を新設しないのか。

〔町長〕 出産祝金の制度は設けない。

〔竹口〕 町長選挙の時、若者定住促進のために出産祝金の新設を提案していたが、方向転換か。

〔町長〕 出産祝い金制度の効果に疑問があり、近隣の町村の状況も考えて判断した。

〔竹口〕 「大山町ま



↑ 産み育てやすい施策で人口増を

るごと体験花嫁募集プロジェクト」の現状は。

〔町長〕 11月と2月に花嫁ツアーを計画。大阪から花嫁希望者に来てもらい、町内の独身男性とさまざま作業をしてもらう。

〔竹口〕 どのような環境であれば、人口流出防止と人口流入増大につながると考えるのか。

〔町長〕 雇用や住宅、保健医療、子育て支援策に加え、他の市町村と一味違う施策を展開していくことが大切。

〔竹口〕 町の課題は、出生率の向上よりも世帯数を増やすこと、住みたいと思ってもらえる施策を作ることが大切では。

〔町長〕 そのように考えている。